

小石川セミナー

目的 生徒・保護者・卒業生・教職員等を対象とした講演会等を実施することにより、教養を深め、人智を結集する場とし、小石川高校が創立以来伝統としてきた教養主義の教育理念を継承し、広く都民への小石川の文化・伝統の発信に努める。

講演

・令和6年度

第1回「生物はなぜ死ぬのか」東京大学教授 小林武彦氏

・令和5年度

第1回「学融合への挑戦と独創性の育成」東京大学名誉教授 木村薫氏

第2回「初代校長伊藤長七の教育理念を受け継ぐ小石川の現在(いま)」伊藤 博子氏、鳥屋尾校長

・令和4年度

第1回 「ヒトの進化と人新世」 総合研究大学院大学学長 人類学者 長谷川真理子氏

第2回 「考える力の鍛え方」 東京大学大学院理学系研究科教授 上田正仁氏

・令和3年度

第1回 「性の多様性に学ぶー差別は良心でなく知識で防ぐー」

早稲田大学文学学術院准教授 森山至貴氏

第2回 「熱い心と冷たい頭を持って！～人道支援の最前線を知り、世界を見る目を鍛える～」

UNHCR（国連難民高等弁務官事務所） 高嶋由美子氏

・令和元年度

第1回 「アメリカ合衆国と9.11同時多発テロ」町田市立木曽境川小学校長 永井晋氏

第2回 「発明の特許で守り、利益を上げる・知的財産に関する国際交渉」

東京工業大学特任教授 武重竜男氏

・平成30年度

第1回 「脳神経疾患の克服を目指して～一神経内科医の思い～」

国立精神・神経医療研究センター理事長・総長 水澤英洋氏

第2回 「感染症研究の最前線」東京農工大学教授 水谷哲也氏

第3回 「宇宙に生きる～マウスを用いた宇宙環境影響の解析～」筑波大学教授 高橋智氏

・平成 29 年度

第 1 回 「不可能立体錯視から探る視覚の危うさ」 明治大学教授 杉原厚吉氏

第 2 回 「南極の自然、世界と日本の空～映像による体験記～」 第 50 次南極観測越冬隊員 武田康男氏

・平成 28 年度

第 1 回 「ビッグビジョン・スモールステップ - 科学者から起業家へ」 S&R 財団 理事長兼 CEO 久能祐子氏

第 2 回 「個と群」 アーティスト 野老朝雄氏

第 3 回 「理科を楽しく勉強しよう - 光触媒を含めて」 東京理科大学学長 藤嶋昭氏

第 4 回 「『脳研究』との出会い」 東京大学教授 池谷裕二氏

「人を幸せにし 社会を良くする技術」 セコム常務執行役員 IS 研究所所長 小松崎常夫氏

第 5 回 「写真で伝えたいこと」 写真家 清水哲朗氏

・平成 27 年度

第 1 回 「『安全』を追究する道、それを支える使命」 明治大学名誉教授 向殿政男氏

第 2 回 「写真で伝える世界、東北の『今』」 フォトジャーナリスト 安田菜津紀氏

第 3 回 「グローバル時代をどう生きるか」 一橋大学 大学院商学研究科教授 江川雅子氏

第 4 回 「宇宙生命は存在するか？ ～天文学からのアプローチ～」

大学共同利用機関法人自然科学研究機構 国立天文台 副台長 教授 渡部潤一氏